

2004年7月20日

各 位

双日ホールディングス株式会社

格付投資情報センター（R & I）による
当社連結子会社「双日」格付け変更/レーティング・モニター継続の件

本日、株式会社格付投資情報センター（R & I）は、当社連結子会社である双日株式会社の長期優先債務格付けを「シングルBプラス（B +）」に、コマーシャルペーパーの格付けを「b」に、それぞれ一段階引き下げ、両格付けのレーティング・モニター指定（格下げ方向）を継続することを発表しました。

R & Iのニュースリリースによると、“今回の双日の格付け変更は、主力支援行であるUFJ銀行を傘下に持つUFJホールディングス（以下UFJ）が、三菱東京フィナンシャル・グループ（以下MTFG）と経営統合に向けて協議を開始したことに伴い、UFJの支援が継続されるにしても双日は事業計画の見直しを余儀なくされる可能性が強い、とのR & Iの判断に基づいている”としています。

当社は、既に公表しているとおり、UFJ銀行をはじめとする主要取引銀行と常に事業計画の進捗状況を協議すると共に、その進捗をさらに加速させるために様々な施策を検討しながら自主再生を進めております。当社グループは、引き続き、取引先、株主、金融機関の皆様のご協力を頂戴しつつ、事業計画を着実に実行していく所存です。

以 上